

# 太田市 / 地方公共団体

西部消防署 / 群馬県太田市

太田市は、群馬県南東部に位置し、輸送機器産業が盛んで製造品出荷額等は北関東1位を誇り、農業産出額においても県内有数を誇る、農工業ともにバランスのとれた産業形態となっています。市のほぼ中心には、まちのシンボル「金山(かなやま)」とそれに連なる八王子丘陵、東には渡良瀬川、南には雄大な坂東太郎利根川が流れ、水と緑に恵まれた自然豊かな土地柄です。

本事業では、災害時の活動拠点となる消防署において停電対応型GHPを設置しました。



外観

## 補助事業の概要

- 導入設備: 停電対応型GHP 56kW×3台
- 補助金額: 15,230千円(補助率1/2)
- 災害時の設備用途: [発電] 給湯器電源・1階男女WC・2階男女WCの自動洗浄、自動水栓、換気扇、照明及び1階廊下・2階厚生室のコンセント
- [空調] 1階・2階の空調

| 対象施設     | 施設面積 | 供給方式 |
|----------|------|------|
| 地方公共団体施設 | 638㎡ | 中圧   |

## 事業者様の声

## 補助金を用いた設備導入の経緯と効果

太田市消防本部 消防総務課 様

消防署の建替えにあたり、建設費の高騰が止まらず建設コストを抑える手段を探すなか、近くまで工業用都市ガス配管が敷設されており、建築部署の提案もあったので、今回補助金を活用して停電時対応型GHPを導入することに決めました。

停電時にも消防の機能維持が可能となり、災害時の活動拠点である消防署機能を充分発揮することは、地域住民の安心につながります。「人と自然にやさしく品格のあるまち太田」を将来の都市像として掲げ、様々な施策を実行中ですが、安心して子供を育て、すべての市民が安全に暮らせるように、市民満足度の向上へとつながる事業、また、災害レジリエンスの更なる強化を図ることができた事業であったと考えます。

都市ガス設備の災害時の信頼性について、今までイメージはありませんでしたが、この事業の実施にあたり新たに知ることが多く、台風や豪雨に強い地中の埋設配管にあっては、東日本大震災クラスの地震にも耐え得ること、更には腐食などに強いポリエチレン管への取替えを進めていることなど、災害時の安定供給へ向けた取組みに感心し、都市ガスは災害に強いインフラであることを知りました。

## 災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

### 停電時の設備活用イメージ



### 施設スペース(一例)



## 災害時にも施設で活用可能な設備等



## 協定概要

太田市の地域防災計画では、消防本部は119番通報による災害情報を取りまとめるほか、必要に応じ消防職員を現地に派遣して情報の収集にあたることと定められています。情報収集部署の1つが当該部署(西部消防署)であり、今回停電対応型の都市ガス設備を導入したことで、停電時にも空調、照明、トイレや給湯器が継続利用できる計画となっております。